

9 学年学年通信

Vol.06

R7.05.09

港区立御成門学園御成門中学校

【学年朝礼での生徒のスピーチ】

9年2組

皆さんには、将来の夢がありますか。私にはあります。それは看護師になることです。私が看護師になりたいと思ったきっかけは、私は怪我が多く、鉄骨に頭をぶつけて、7 針縫ったことがあります。チアで腰の骨を折ったこともあり、怖い治療や検査でドキドキしていました。病院の中では看護師さんがずっとそばにいてくれて心強かったです。その時に、私も誰かを支える存在になりたいと思い、看護師になりたいなと思いました。

しかし、看護師になるためにはたくさん勉強をしなければならないと思うので、来週の間期検査から頑張りたいと思います。

9年1組

9 年生になって部活や塾でとても忙しくなってきました。特に塾はほぼ毎日あり、とても大変です。私の通っている塾はおかしなことがいくつかあります。例えば、たまにヤクルト 1000 をもらえることです。

ヤクルト1000 は一時的な精神的ストレスを緩和し、睡眠の質を向上させることができるそうです。また腸内環境も良くすることができるそうです。

私は先月 2 回も風邪をひいてしまったので、いろいろなものを食べて栄養管理をしっかりとしていきたいです。

みなさんも部活や勉強で忙しいと思いますが、体調に気をつけて残りの中学校生活頑張りたいです。

☆1学期中間考査 計画的な学習で好スタートを切ろう！

9年生として初めての定期試験が、いよいよ1週間後に近づいてきました。この試験は、進路選択という目標に向かう第一歩です。ここで自分の力をしっかりと発揮できれば、「やればできる」という自信につながり、今後の学習にも良い弾みがつくはずですよ。

試験に向けて大切なのは「計画的な学習」です。なんとなく勉強するのではなく、「いつ・何を・どれだけ」やるかを自分で決めることが、結果につながります。おすすめは「ノルマ式学習法」。まず、教科書やワークの全体を見て、試験までの 7 日間で終わらせるには 1 日何ページやればよいかを逆算して、学習計画を立てます。たとえば理科が28ページなら1日4ページ、英語が21ページなら1日3ページといった具合です。このように目安を数値で示すと、やるべきことが明確になり、取り組みやすくなります。

さらに、試験前に意識しておきたいアドバイスをいくつか紹介します：

■ 試験勉強のアドバイス

- ・ ノルマ式で「1日単位の目標」を立てると、計画が立てやすい。
- ・ 「覚える→解く→確認する」の流れを意識して、知識を定着させよう。
- ・ 苦手科目は後回しにせず、最初に少しずつ取り組むのがコツ。
- ・ 勉強した内容を家族や友達に説明してみると、理解度が深まる。
- ・ 試験前日には新しいことを詰め込まず、見直し中心の勉強にしよう。

また、勉強において大切なのは「やる気」よりも「やる習慣」です。やる気は日によって波がありますが、毎日コツコツと勉強する習慣は、確実に力になります。机に向かう時間を決めてしまえば、自然と勉強するリズムが生まれます。

9年生として、これから進路に向けた取り組みが本格化していきます。その第1歩としての定期試験。焦らず、でも手を抜かず、自分の計画を信じて進んでください。目の前の課題を一つ一つ乗り越えていくことが、きっと将来の自分を支える力になります。

☆心をひとつに 運動会ダンスコンテスト練習スタート！

本校の運動会には、毎年多くの人の心を動かす名物行事があります。それが、全学年による「ダンスコンテスト」です。

7年生から9年生までの縦割りチームで編成され、学年を越えた協力の中で1つのダンスを完成させていきます。中心となるのは、各チームの「ダンス企画委員」。放課後の時間を使って振付を考え、練習を重ね、体育の授業や放課後の合同練習では、下級生に丁寧に教える姿が見られます。その姿には、リーダーとしての責任感と、チームを思う真剣な気持ちがあふれています。

本番では、男子も女子も関係なく、全員が一丸となって全力で踊ります。どのチームも笑顔と汗がきらめき、見ている人の心を打つ感動的な時間が流れます。

そして、優勝が発表されたとき、安堵と喜びで思わず涙を流すダンス企画委員の姿もあります。それは、決して簡単ではない日々の努力と、仲間と乗り越えた時間があるからこそ生まれる涙です。

このダンスコンテストは、ただの競技ではありません。学年を越えた絆、表現する喜び、目標に向かって努力する大切さ、そして仲間と分かち合う感動。それらすべてが詰まった、本校の大切な伝統です。今年もまた、すばらしいドラマが生まれることでしょう。

